

し、今回、長浜中学校全体の施設整備を行う際に、この給食施設があることにより、校舎や体育館の配置が限定されてはいけないことや維持管理に年間1,000万円の経費が必要であること、また、児童・生徒数の減少などにより大洲市学校給食センターで対応が可能であることなど、廃止する理由を説明し、平成29年度末で廃止することについて、御理解いただいたと判断している。

◆請願第44号「安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願書」

意見 この請願は、文章の時系列に違和感があり、また、請願項目において、勤務環境改善とは、かけはなれた項目があることなど、請願の事項に不明な点があることから、不採択とすべきである。

審査結果 不採択

◆請願第45号「年金制度改革関連法案(年金カット)法案」の廃案と最低保障年金制度の実現、年金支給の毎

月払いなどを求める請願

意見 年金制度は世代間扶助で成り立っており、少子高齢化が進行する中では、年金保険料を納める人と年金受給者のバランスを適正に維持することが重要であり、若い方たちの年金給付水準を確保するためには年金制度改革関連法案の廃案を求めることは難しく、不採択にすべきである。

審査結果 不採択

産業建設委員会

委員長 武田 雅司

◆大洲市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の制定について

説明 農業委員会等に関する法律が改正され、農地利用最適化推進委員が新たに設置されたことや農業委員の選出方法が変更されたことなどから、条例を改正するもの。

問 今後の農業委員等の選考予定と制度周知について。

答 各自治会で推薦される地区については、説明会を実施しており、依頼が

あれば、説明会を行うこととしている。また、地区によっては自治会ではなく農業団体などで推薦・応募を考えられているところもあり、そういう地区等については、これまでの方法を踏襲して推薦・応募方法を決めていただきたいと考えている。

法改正に関する周知については、農業委員会だよりや広報等でお知らせする予定としている。

問 行政機関に対する建議など、今後の運用について。

答 今まで行政機関に対し農業委員会が必要に依

じて、建議という形で、意見や要望を行ってきたところである。改正後は、農業委員会が農地等の利用の最適化に関して、行政機関に対し意見を述べなければならぬこととされ、意見を述べないのではないかと考えている。

討論 今回の農業委員会等に関する法律改正については、農業委員、農業に関する仕事などを弱体化させるものであり、本来の権限を奪っていくものである。こういう流れで制定される本条例には反対である。

◆山鳥坂ダム地域振興基金について

説明 この事業は、山鳥坂ダム建設に伴う行政需要増大に対する国からの補償金を原資として、水源地域等の地域振興を図る目的で基金を積み立てるもの。

問 基金の運用と今後の事業計画について。

答 基金の運用については、山鳥坂ダム完成までの、概ね10年間で想定しており、ソフト事業を中心とした基金運用を考えている。また、事業計画については、肱川地域と河辺地域の方からのご意見を頂きながら、ダム完成後の地域づ

常任委員会管内視察



▼総務企画委員会
公衆無線LAN整備
事業(鹿野川荘)



▼厚生文教委員会
平野小耐震化工事等
(仮設教室)



▼産業建設委員会
鹿野川ダム改造事業
(トンネル洪水吐き内)